

# 令和3年度 学校評価アンケート集計結果

千葉市立越智小学校

学校教育目標 「自ら考え 自ら学ぶ そして実践する子どもの育成」

学校評価アンケートの集計結果をお知らせいたします。

集計方法は、そう思う→4点 やや思う→3点 あまり思わない→2点 思わない→1点

として、それぞれの人数を乗じて合計を算出し、小数第1位までの平均値で表しました。

## 【1】児童アンケート

	質 問 内 容	令2年	3前	3後
<b>お・・・「思いやりの心を持ち、明るく行動する子ども」の育成</b>				
1	学校へ行くのが楽しい	3.4	3.5	3.5
2	自分からあいさつができる	3.3	3.3	3.1
3	友達と仲良くしている	3.7	3.6	3.7
<b>ち・・・「知恵を出し合い、進んで学習する子ども」の育成</b>				
4	学習したことはだいたいわかる	3.2	3.1	3.1
5	家では、宿題と次の日の準備を忘れずにしている	3.3	3.3	3.0
<b>の・・・「伸びようと、丈夫な体作りに励む子ども」の育成</b>				
6	外遊びなどで、体力づくりをしている	3.4	3.4	3.1
7	食事の後は かならずはみがきをしている	3.5	3.4	3.2
<b>こ・・・「根気よく、努力する子ども」の育成</b>				
8	そうじをがんばっている	3.5	3.6	3.4
9	係や委員会の仕事を、最後までやろうとしている	3.6	3.6	3.5

### 【考察】

全ての項目が3ポイント以上であり、概ね良好な数値になっています。しかし、今年度重点と位置付けてきたあいさつが0.2ポイント落ちています。児童会による挨拶運動の中止や毎月の振り返りや各教室での働きかけが全校児童に効果的に作用しなかったものと思われます。学習理解については前期と変わりなく学習に対する困り感を抱えている子供が一定数いることが伺えます。また、家庭学習の取組は0.3ポイント下がっています。基礎学力定着のためにも毎日の家庭学習は習慣づけたいものです。今後も基礎学力定着のために手立てを工夫していく必要があります。体力づくりについては0.3ポイント下がっており、日常の教科体育や休み時間の外遊びの奨励等、学校全体として強化を図る必要があります。歯磨きについてのポイント低下は、コロナ感染拡大防止の措置として給食後の歯磨きを休止していることが影響していると思われます。

## 【2】保護者アンケート

	質 問 内 容	令2年	3前	3後
<b>お・・・「思いやりの心を持ち、明るく行動する子ども」の育成</b>				
1	子どもたちは楽しく学校に行っている	3.6	3.8	3.7
2	子どもたちは、自分からあいさつができる	3.0	3.2	3.1
3	子どもたちは、友達に優しく接することができる	3.3	3.5	3.5
<b>ち・・・「知恵を出し合い、進んで学習する子ども」の育成</b>				
4	学校は子どもたちに、基礎基本の学力を定着させるよう努めている	3.1	3.2	3.1
5	子どもたちは、家庭学習や学習準備の習慣が身に付いてきている	3.0	3.0	3.2
<b>の・・・「伸びようと、丈夫な体作りに励む子ども」の育成</b>				
6	子どもたちは、外遊び等進んで体力づくりに取り組んでいる	3.2	3.4	3.2
7	家庭では、食後の歯みがきは欠かさず行っている	3.1	3.3	3.1
<b>こ・・・「根気よく、努力する子ども」の育成</b>				
8	子どもがするお手伝いや仕事を決めてある	2.9	2.7	2.8
9	子どもは自分の仕事を最後まで投げ出さずに取り組んでいる	2.8	2.9	2.9
<b>開かれた学校へ</b>				
10	学校での子どもの姿はだいたいわかる	3.1	3.2	3.1
11	学校での子どもの様子を見に行く機会は適当である	3.0	3.3	3.1
<b>その他</b>				
12	学校日より等、小学校から出されている便りを見ている	98%	100%	99%

### 【自由記述・・・主なものを掲載】

- With コロナがとてもよくできていると思う。
- 本が好きなので図書室が使える日や借りてきた本についてうれしそうに話しています。忘れ物や次の日の準備等、引き締めて3学期始めてほしいと感じています。
- 家庭学習はしっかりと休みの日にしている。6年生として中学に上がる準備をしている。
- 学校の先生方のおかげで楽しく安心して通学、学校生活を送ることができて本当に感謝しております。
- 4年生について、途中から担任が変わり1か月ごとに延長されるので、人間関係や心情に心配を感じています。よく見て頂きたいです。
- 担任の先生が安定していないことは様々な先生に見てもらえる良さもあると思いつつ、親も子も心の面で大変です。
- 友達関係で時々悩んでいるが、切替ができるようにはなっている。学習面はもう少しわかりやすく覚えやすいようにしてほしい。
- 高学年の女子は恥ずかしさが出てくる年頃なので、あまりあいさつはありません。男子はいつも元気にあいさつをしてくれるので嬉しいです。
- もっと一人一人によりそって授業をしていただけたらうれしいです。副担任制の導入も検討していただきたいです。
- 開かれた学校という設問は、コロナ対策で人の出入りを制限していることがあるので答えにくい。

### 【考察】

ほとんどの項目で3.0を超えているが、家庭での手伝いや粘り強く取り組む態度については3.0に届かず、係活動や清掃等学校で行っている活動が家庭生活にも反映するよう工夫改善する必要があります。児童の体力づくりについては、0.2ポイント低下し、子供たちが自覚しているように保護者も同様にとらえているようです。先が見えない感染症流行の影響が続いており、学校として取組を工夫していくことが必要です。今後、授業構成を見直し子供たちの意欲を高める学習活動を開発していくことは必須です。保護者からのご指摘のとおり、学校を訪れる機会を例年のように設けることができません。印刷物や学校家庭間連絡システム「すぐー」とともに、学校HPなどの方法でも「開かれた学校」を保護者にアピールし学校への信頼感へつなげたいと思います。

### 【3】教職員アンケート

	質 問 内 容	令2年	3前	3後
<b>お・・・「思いやりの心を持ち、明るく行動する子ども」の育成</b>				
1	子どもたちは、学校で楽しく過ごしている	3.4	3.5	3.7
2	子どもたちは、自分からあいさつができる	2.9	2.9	3.0
3	子どもたち同士仲良くする趣旨を生かした活動に努めている	3.3	3.6	3.3
<b>ち・・・「知恵を出し合い、進んで学習する子ども」の育成</b>				
4	子どもたちは、学年の基礎・基本の学力が定着している	2.6	2.3	2.5
5	子どもたちは、家庭学習の習慣が身に付いている	2.8	2.6	2.8
<b>の・・・「伸びようと、丈夫な体作りに励む子ども」の育成</b>				
6	外遊び等、子どもたちは進んで体力づくりに取り組んでいる	3.2	3.5	2.7
7	子どもたちは、給食後の歯磨きを欠かさずに実施している	3.9	3.9	3.7
<b>こ・・・「根気よく、努力する子ども」の育成</b>				
8	子どもたちは、清掃によく取り組んでいる	3.4	3.3	3.2
9	子どもたちは、係や委員会活動の仕事に責任を持って取り組んでいる	3.3	3.4	3.2

### 【考察】

保護者、児童の結果に反して職員は、今までよりも挨拶ができようになったと手応えを感じています。場面によって異なる結果が出ると考えられるが、どのような場面ででき、どのような場面でできないのかを見極め、今後の挨拶指導の弾みとしたいと思います。本校においての重要課題である学力の定着は、低い値ではあるものの0.2ポイントの上昇がみられ担任の授業改革の成果が見られます。子供たちの家庭学習の取り組みも0.2ポイント上昇しています。体力づくりは0.8ポイント低下しています。担任の日々の体育授業の改善、休み時間の声かけ、マラソン週間等の学校全体での取組等々、積極的に改革を進めたいと思います。また、異学年交流活動の中止等があり、ポイントの低下がみられる係活動・委員会活動・清掃活動についての充実を図ることも重要であると考えます。